

聖栄会だより

発行 東京聖栄大学同窓会 聖栄会
編集 東京聖栄大学 聖栄会本部事務局

〒124-8530
東京都葛飾区新小岩1-4-6
TEL 03-3692-0211(代)
<http://www.tsc-05.ac.jp/seieikai/>



東京聖栄大学 第13期生卒業式が 挙行されました

令和3年3月15日(月)に東京聖栄大学第13期生卒業式が、新型コロナウイルス感染防止対策の中、東京聖栄大学のわたなべ記念館において挙行されました。管理栄養学科77名、食品学科67名の合計144名に学位記が授与され、聖栄会へ入会されました。田所学長からは式辞の中で「皆様はこの大学生活で物事を的確かつ正確に判断する『科学性』と人の大切な『感性』の両立を身につけ、今日成長出来た自分であることに大いに自信を持っていただきたいです。

米国の劇作家の言葉を借りると、苦しみがあればこそ、人は考え、思想があればこそ、人はかしこくなり、さらに知恵があればこそ、人はきびしい人生にも耐えることができるのである。

今日改めてこの言葉を添えさせて頂いたことで皆様の心に強く留め置き頂ければ誠に幸いです。」と卒業生にメッセージが送られました。

学位記授与の他、4年間の学業成績が優秀な者に与えられる「学長賞」1名、「優秀賞」8名が授与されました。その他にも各協会賞の表彰も行われました。

式終了後は、各学科に分かれて担任や学科長よりこれから社会で活躍する卒業生へのメッセージが送られました。本会からは、卒業記念品(袱紗・シャチハタ付きネームペン)を卒業生全員に贈呈いたしました。



聖栄会 会長ご挨拶



聖栄会会長

高橋 興亞

会員の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃より「聖栄会」の運営に対しまして、ご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大が、社会・経済活動や教育・医療分野にも多大な影響を与えております。東京オリンピック・パラリンピックも延期され、今年の開催が世界の関心を集めています。東京聖栄大学では、感染防止対策として学生数を減らした対面授業、オンライン授業を組み合わせて実施、行事も縮小や中止をして感染防止に万全を期しております。このような状況下で、本会も大学と連携を図りながらの活動になりますので、懸案事項の打ち合わせ程度で動いております。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大で総会を取り止めましたので、今年は開催する方向で動いております。変化の時代を迎え、本会としても新しい時代へと繋いでいく為にも、感染者数の推移や行政からの指示・指導を守りながら、早期に活動方針を明確にし、動き出すこととしております。

緊急事態宣言により感染者も減少の兆しが見える中で、ワクチン接種も始まりました。一刻も早い終息を願うばかりです。

最後に皆様方のご活躍と東京聖栄大学のご発展を祈念しご挨拶といたします。

聖栄会 名誉会長ご挨拶

聖栄会同窓生の皆様へ



名誉会長
田所 忠弘

日本のみならず世界中がコロナ禍の波に飲み込まれそうな状況にもめげず同窓生の皆様お元気で新コロナ感染症防止対策にも万全の配慮を欠かさず積極的な活動をしていらっしゃると拝察致しております。

さて、令和2年度の卒業式もこの3月15日(月)無事終了し、144名の卒業生を送り出すことができました。なお、保護者の方々には新たにWEB配信にてご参加いただいたことも含め、大学に対する聖栄会を始めとした皆様のご協力、ご支援に対し、心より感謝申し上げます。

本年度の卒業生には、新型コロナウイルス感染拡大防止上から全体で集まるイベントが一切なく残念至極の限りですが、本学「建学の精神」に乗っ取り、積極的な卒業生達の協力により、実践を重んずる大学としての実験、実習には対面授業方式で実施できしたこと大変感謝致しております。本学における昨年度のコロナ対策の様子は、私立大学協会を括って発行しております教育学術新聞に福澤先生や大学事務、学部長の荒木先生からの全面支援のお陰で、大いに学長として東京聖栄大学のアピールをさせて頂きました。ぜひご一読下さい。

令和3年度は、引き続き学部長荒木裕子教授、管理栄養学科長宮内眞弓教授、食品学科長北村義明教授のお三方にコロナ対策万全の同体制で引き続き大学をより発展させたいと思います。聖栄会の皆様にも一致協力した体制とご支援のほど重ねて宜しくお願ひしたいと思います。

今後ともなお一層の「食」の総合大学魅力作りに聖栄会の皆様に是非機会あるごとに積極的な大学への参加とご支援、ご協力を宜しくお願ひ致したいと思います。

聖栄会 名誉顧問ご挨拶

在職60年を振り返って



名誉顧問
福澤 美喜男

卒業生の皆さんには、日々ご活躍のことと拝察しております。この度、理事長の任期満了に伴い、3月末日を以て引退することに致しました。顧みれば、昭和36年に聖徳栄養専門学校に入職して以来、聖徳栄養短期大学を経て、東京聖栄大学を創立し、教育と大学の運営を行ってきました。在職年数は60年になります。

昭和40年代は学生運動が盛んな時で、本学でも、施設設備の改善を要求して、度々学生集会が開かれ、当時の渡邊学長が集会に呼び出され、「校舎の改築と設備の改善」を要求された一幕もありました。大学は事務職員を補強して、昭和50年代から校舎の改築を始め、平成9年に体育館兼講堂が完成し、現在の状態になりました。平成17年に東京聖栄大学が開学し、平成19年に法人名を東京聖栄大学に変更して、現在に至っています。

終わりに臨み、聖栄会会員の益々のご活躍を祈念致します。

聖栄会 名誉顧問ご挨拶

キャンパスを離れるに当たって



名誉顧問
松本 信二

今年も卒業生が社会に向けて元気に船出していきました。心から祝意を表するとともに、卒業生各位の社会での活躍をお祈りいたします。

さて、私事ですが、3月末日をもって大学の理事職を辞し、お世話になったキャンパスを離れる事になりました。16年に亘る在任中は、大学関係者の心温まるご支援を頂き本当に有難うございました。この間に学部長、学長、理事と要職にも就かせて頂き、さらには身に余る叙勲の栄に浴するなど、衷心より感謝の意を表するところです。

思い出は沢山あります。その中で忘れられないのが学長時代に2人の学生が亡くなったことです。今でも何かにつけ思い出して胸を締め付けられる思いをしております。楽しい思い出は、教員ならば誰しも教え子と一緒に過ごしている時が一番楽しみを感じるでしょう。私を教え子達がおじいちゃん扱いしては賑やかに過ごしたことは本当に良い思い出です。また、卒業後も「元気に仕事をしております」「結婚しました」「子供が生まれました」と言ってはよく顔を出してくれました。大学1期生達の子供はすでに小学生になったと聞き、時の流れの速さを感じ、この子らが10年後は本学の学生として入学してくれるものと楽しみにしております。

常々より思っていることですが、卒業生が母校に気軽に顔を出せるような雰囲気作りも私達にとって大切な役割ではないかと思います。聖栄会の益々のご発展をお祈りいたします。

聖栄会トピックス

令和2年度

聖栄会総会・懇親会中止

令和2年6月7日(日)開催を予定していた、聖栄会総会ならびに懇親会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。聖栄会総会にて予定していた令和元年度事業報告、令和元年度決算報告ならびに監査報告、審議予定だった令和元年度事業報告・決算報告の承認、令和2年度事業計画案、令和2年度予算案は後日、聖栄会役員会(令和2年12月12日開催)で報告、審議し承認されました。



令和元年度 聖栄会総会

令和3年度

聖栄会総会・懇親会開催予定

令和3年度聖栄会総会ならびに懇親会を開催する予定です。聖栄会総会は聖栄会の事業報告、事業計画などを審議する重要な会です。また懇親会は毎年恩師の先生方や同窓生と在学中の思い出話や近況報告をするなど、交流の場となっています。新型コロナウイルス感染症の感染予防を第一に、総会・懇親会の開催方法などを検討し決定次第、聖栄会ホームページへ掲載いたします。

聖栄会HP <https://www.tsc-05.ac.jp/seiekai/>



令和元年度 聖栄会懇親会

令和2年度

体育祭協賛・聖栄葛飾祭出展中止

令和2年度の体育祭(令和2年5月23日)・聖栄葛飾祭(令和2年11月7日、8日)は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止となりました。例年、体育祭は総合優勝クラスへの会長賞、体育祭への出席率が多いクラスへのチームワーク賞として賞金を添えて表彰しています。また、熱中症対策に塩飴や飲み物を学生に配布するなど協賛しております。聖栄葛飾祭は、専門学校、短期大学、大学のそれぞれの卒業生が交流を深めるブースを設置しております。また、学友会主催のチャリティー企画「もちつき」に協賛参加し、学生へ指導・助言しております。令和元年度は学友会の新企画「Seiei Cooking」として一般来場者に対してタイ料理講習会の講師を学友会顧問の荒木裕子教授(聖栄会副会長)が行いました。今後も聖栄会として大学行事が再開次第、協力いたします。



令和元年度 聖栄葛飾祭「Seiei Cooking」



令和元年度 体育祭

令和2年度・令和3年度

食文化研究会開催中止

令和2年度食文化研究会は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となりました。令和3年度についても、役員会において、社会情勢を鑑み、喫食を伴うイベントは今年度についても開催を見合わせる事となりました。

本来であれば、ロシア料理「ゴドノフ東京」での研修を予定しており、多くの卒業生と交流を深める機会でありましたが、次年度以降に再度計画し、開催できるよう尽力してまいります。

なお、実施を予定していた「ゴドノフ東京」は、JR「東京駅」の丸ビル5階(丸の内ビルディング)にあるロシア料理専門店です。世界遺産「赤の広場」に隣接した17世紀の食堂跡に建ち、現地では知らない人がいないと言われている超人気老舗レストランです。歴代ロシア皇帝に仕えたシェフたちに受け継がれたという伝統のロシア料理を継承する由緒正しきお店の日本1号店が「ゴドノフ東京」です。機会がありましたら是非、お立ち寄りください。

次年度以降の情報は、「聖栄会だより」または「聖栄会HP」に掲載を予定しております。



ロシア料理「ゴドノフ東京」



同窓生通信

東京聖栄大学 管理栄養学科 8期卒業生



八重沢 彩
富士産業株式会社

私は東京聖栄大学の8期生として卒業致しました。在学中は栄養士として欠かす事がない様々な知識を得る事ができ、実験や調理実習でも沢山の体験をさせて頂いた事を覚えています。また、友達や先生方と学び、過ごした日々は私の人生にとってとても大切な思い出になりました。将来のことを考えた時に、具体的にやりたい仕事が出てこなかった事もあり、給食委託会社や直営の栄養士など様々な会社の採用試験を受けた結果、自分が働きたいと思える会社や出来ると思った仕事等を考慮して、現在の富士産業株式会社を選びました。新卒で入社したので今年で5年目になります。

入社当時は病院に配属になり、主に盛り付けや食数管理を行っていました。今まででは同年代の方と一緒にいる事が多かったので色々な年代の方々とコミュニケーションを取りながら仕事をする事に苦戦した記憶が今でも残っています。しかし、その中でも先輩方に仕事を丁寧に教えて頂いたので、嬉しかった記憶と感謝の気持ちもずっと残っています。その後は幾つかの現場を経験しながら調理や献立作成等の経験を得る事が出来ました。委託給食会社ならではの利点でした。そして、2年程前から一般管理職として働いています。

一般管理になると仕事内容が異なるので難しい事もありますが、滅多にできない経験や知識を得る事ができます。また、アットホームな雰囲気の会社でもありましたので、困った事や自分の意見などを気兼ねなく相談する事が出来るのでとても働きやすい仕事環境だと思います。5年目になり、後輩指導をする事がある一方で、先輩や上司から学ぶ事も多く、仕事を任されると、会社の役に立てる事が嬉しくなりました。また、5年間で常に向上心を持って様々な業務を行ってきたので、仕事にやりがいを感じています。

私がここまで会社を辞めずに働いて来れたのは、良い会社に巡り合う事が出来たことも一つの要因ですが、東京聖栄大学に入学し、色々な知識や経験を得たり、今でも交流のある大学時代の友人の存在があってこそ、今の自分でいられると思っています。

最後になりましたが、東京聖栄大学並びに聖栄会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。



東京聖栄大学 食品学科 7期卒業生



竹田 圭介
株式会社メフォス

私は10年前、東日本大震災の年に食品学科に入学しましたが、地元が仙台である私は入学式には参加が出来ず、不安な気持ちを抱えたまま初日を迎えるました。しかし、卒業から6年経った今でも思い出すのは、楽しく充実した日々ばかりで、お世話になった先生方や友人と今でも交流があることに大変嬉しい思います。

卒業後は学校・社員食堂・病院・老人ホームなどで給食提供をしている会社で、管理栄養士の新卒採用(人事)として勤務しております。

仕事内容は、会社説明会時の講話や面接対応、学生への連絡などをしております。新型コロナウイルス蔓延前は、全国を飛び回り会社説明会や面接を実施していましたが、ここ1年ほどはオンライン(WEB)開催がメインとなっています。採用活動においてオンライン上で「当社の雰囲気をいかに伝えられるか」がポイントであり、1年経った現在でも摸索しながら取り組んでいます。

私たち採用担当は「就職は人生の分岐点」だと考え、当社の選考に参加してくれた学生が悔いなく、晴れやかな気持ちで入社してもらえるように尊くのが使命だと感じています。また、管理栄養士国家試験を終えた学生が笑顔で入社式に参加をしている姿が、私のやりがいとなっています。例年、東京聖栄大学の皆さんを採用させて頂いておりますが、今後も入社して頂けるよう尽力していきたいと思っております。

最後になりましたが、東京聖栄大学並びに聖栄会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。



東京聖栄大学 キャンパス通信

食品学科

令和2年度 卒業研究発表会の開催

今年度は新型コロナウイルスの影響で、例年の講堂での口頭発表、1号館多目的ホールでのポスター発表ではなく、各研究室で卒論発表会を行いました。学生は大学に登校できない期間もあり苦行を強いられましたが、在宅学習も含め卒業研究・論文に励み、多くの学生が卒業論文をやり遂げました。学生の卒業論文は全てポスターにまとめ学内に掲示されています。また在学生の為に要旨とポスター集はCD-Rにまとめ各研究室、図書館に保存されます。例年とは異なる発表形式でしたが、先生方の手厚いご指導により大学4年間の集大成を飾ることができました。



卒論発表会

管理栄養学科

令和2年度臨地実習報告会の開催

令和2年10月17日(土)に病院・介護施設実習報告会、12月7日(月)に保健所実習報告会が開催されました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で例年夏頃に実施している事業所実習が冬頃までずれ込みました。その為、事業所実習報告会は次年度に行われる予定となりました。

病院・介護施設実習も実習が延期となる施設がありましたが先日、無事に全ての班の実習が終了致しました。

報告会の開催は、新型コロナウイルス対策として4年生は講堂にて対面で行い、3年生はZoomで参加する新しい形で行われました。



実習報告会

東京聖栄大学内の新型コロナウイルス感染拡大防止対策取組について

東京聖栄大学では新型コロナウイルス感染拡大防止対策として様々な取組を行っております。令和2年度から「授業方式の変化」、「学内環境の変化」が大きく、以下のような取組も実施しております。

1.授業(教室)における感染症対策の実施

「3密」を防ぐ(換気励行、密集を避ける、近距離での会話を避ける)、マスク着用、マイクキャップの使用などの実施

2.学生・教職員の健康管理、学内環境衛生の保持

個人での毎朝の検温及び風邪症状確認の励行、手洗い、咳エチケットの徹底、手指消毒液の配置、学生が共通して利用する場所(教室・多目的ホールなど)の定期消毒

3.昼食時における感染症対策

必要以上の会話や発話を避ける、一定の距離を置く等のルールの実施、学生が分散して食事がとれる場所を提供

その他に、必要な箇所へ「飛沫防止アクリルパネルの設置」「手指の消毒用アルコール設置」「体温測定用のサーマルカメラ設置」、学生には「新しい大学生活マニュアル」と題して日常生活の過ごし方や、授業中の注意事項等をまとめた冊子を配布し感染防止対策を施しております。

新しい大学生活マニュアル

『3 密避け、大学生活を安全安心に過ごすために』



- 洗浄の悪い
密閉空間
 - 多数が集まる
密集場所
 - 離れて会話や見声をする
密接な会話や見声をする場面
- 新型コロナウイルスへの感染リスクを減らすために、3密を避け、密閉空間や密集場所での会話や見声をするのを控えよう。

東京聖栄大学

「新しい大学生活マニュアル」



手指の消毒用アルコール設置



授業のフェイスシールド、マスク着用



体温測定用のサーマルカメラ設置

東京聖栄大学 キャンパス通信

東京聖栄大学の入試に関するお知らせ

令和3年度入試「卒業生子女等推薦入試」を実施し、1名の学生が東京聖栄大学に入学いたしました。令和4年度入試も実施を予定しており、本入試により卒業生子女等(東京聖栄大学・旧 聖徳栄養短期大学・附属調理師専門学校・旧 聖徳調理師専門学校卒業者の子または在学者の兄弟・姉妹)が本学に入学する場合は入学金の一部が免除される制度です。詳細に関しては東京聖栄大学(03-3692-0211)までご連絡ください。

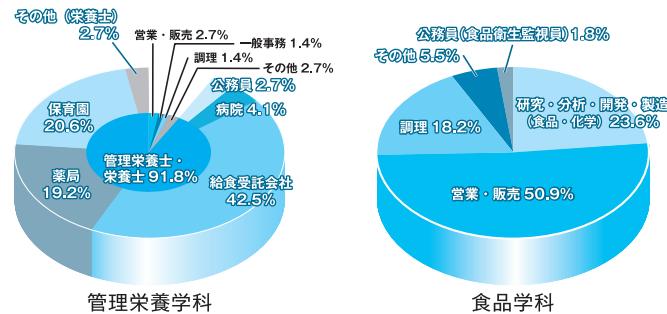
東京聖栄大学 就職状況について

令和3年3月卒業生の就職率(就職希望比)は、学部合計で96.2%となりました。卒業生の多くは学業に関連した職種に就職しております。卒業生が就職先で大いに活躍することを期待しております。

就職内定率状況

	内定者数	就職希望者数	就職内定率
管理栄養学科	73名	74名	98.6%
食品学科	55名	59名	93.2%
学部合計	128名	133名	96.2%

令和2年度卒業予定者 内定先職種別グラフ(3月31日現在)



卒業生の皆様から、東京聖栄大学の在学生に向けた求人を募集しております

東京聖栄大学の卒業生、前身である専門学校、短期大学の卒業生を含めると約1万人以上の卒業生がおり、多数の方が社会で活躍しております。

会員の皆様から、在学生または卒業生に向けた求人情報がございましたら右記までご連絡下さい。

また、インターンシップに関する情報もございましたら、併せてご連絡をお待ちしております。

求人に関する
お問い合わせ

学生支援・就職支援課
TEL:03-3692-0211(代)
FAX:03-3692-0215(直通)

●専用のお申込みフォームはこちら

求人表フォームPDF

https://www.tsc-05.ac.jp/pdf_for_enterprise/tsc_formpdf.pdf



●インターンシップに関するフォームはこちら

https://www.tsc-05.ac.jp/job_form/



管理栄養士国家試験にチャレンジしている皆様へ卒業生の国家試験対策を実施しております

毎年、管理栄養士を目指す卒業生の方にも広く参加できる国家試験対策を提供しております。具体的には業者の模擬試験を10回程度本学内で行っており、国家試験の雰囲気を体験しながら実力アップを図ることができます。管理栄養士国家試験に合格するために模擬試験を受験したい卒業生はぜひお問合せください。

TEL:03-3692-0211(東京聖栄大学 国試対策室)
大学HP https://www.tsc-05.ac.jp/national_ex/



住所・氏名変更に関するお知らせについて

聖栄会は、卒業生の皆様のデータを管理し、聖栄会として大学から情報を配信する事で、卒業生や在学生、聖栄会とのつながりを深める事を推進しています。

住所等変更のご連絡

聖栄会の広報誌等をご登録いただいている住所にお届けしておりますので、住所や氏名を変更した際は、変更通知フォームにて聖栄会本部事務局にお知らせください。

<変更通知送信フォーム>

https://www.tsc-05.ac.jp/seieikai/change_notice

お問い合わせ先

TEL : 03-3692-0211 (聖栄会本部事務局)

